

諏訪実業高校 全日制 令和7年度 学校評価表(自己評価)

学校番号47 長野県諏訪実業高等学校

学校目標			重点目標						
1 学校におけるあらゆる教育活動を通して、社会的資質の向上、キャリア能力の育成、個性の伸張を図り、真に豊かな教養と実践力を持つ社会人の育成を目指す 2 学力を保証し、人間的成長を保証し、進路を保証する高校を目指す。			1 専門分野を学ぶ意欲の醸成と基礎学力の定着 2 豊かな心から生まれるビジネスマナーの育成 3 地域社会を愛し活躍できる人づくりと進路の保証						
			今年度の重点目標 1 生徒が「実社会で信頼される人間」として自立し、進路実現を果たせるよう努めます 2 相手を尊重し、自己を肯定できる、丸く豊かな心を育てます ① いじめ・暴力のない安心・安全な学校をつくります ② 授業を大切にし、生徒の基礎力と専門性を伸ばします ③ 他者と協働し、新しい創造を発信して、地域に貢献できる人材づくりを進めます ④ 生徒に、見通しを持たせ、わかるように伝え、共感的に関わるように努めます ⑤ 時間を守り、時間を有効に活用することができ生徒を育てます ⑥ 身だしなみを整え、あいさつと清掃を進んで行う生徒を育てます						
総合評価			[改善策・向上策]						
領域			[改善策・向上策]						
	対象	評価項目(具体的活動目標)	評価の観点	成果と課題	達成度				改善策・向上策
					A	B	C	D	
教育活動	Ⅰ 生徒指導 生活指導係 ・ 教育相談係 ・ 平和人権係 ・ 保健係 ・ 整美係 ・ 校友会係	1 社会的資質・規範意識の向上	・ 安心・安全な生活環境の整備 いじめ・暴力・暴言の未然防止と、慎重・毅然な対応 ・ 交通安全意識の向上 ・ 法律・校則を遵守する意識の向上 マナー向上の促進 全職員による同一歩調の指導						
		2 健全育成	・ 他者への配慮ができる生徒の育成。 スマートフォンの適切使用について ・ 生徒との対話の尊重 問題行動の未然防止・早期解決 ・ 学年・クラス担任と連携し、生徒・保護者の心情・背景を踏まえた適切な問題行動への対処 ・ 指導の定着を図る事後指導 ・ 校友会、相談係、進路係との連携による、指導効果の向 ・ アルバイトへの対処の推進 許可生徒への指導の充実						
		3 相談と支援	・ 生徒の状況把握と情報の共有 ・ 組織的な支援 ・ 関係諸機関や外部機関との連携支援 ・ 校内支援体制の充実 ・ いじめや不登校の予防と適切な対応						
		4 人権意識と仲間づくり	・ 人権意識に基づく学級経営 ・ 人権感覚の定着と向上						
		5 健康・安全教育	・ 健康・安全教育の充実 ・ 生徒及び職員の健康支援 ・ 感染症予防と環境衛生の推進						
		6 校舎内外の美化の推進	・ 進んで清掃に取り組む意識の構築 ・ 校内清掃徹底のための職員の監督・指導 ・ ゴミ分別の徹底 ・ 整美委員会の自発的取り組みの支援						
		7 校友会活動の充実	・ リーダーの育成と自主的で組織的な活動 ・ 委員会活動の活性化 ・ 校友会行事・文化祭の質的向上						
		8 クラブ活動の充実	・ 加入促進と各部の活発な活動 ・ 各種大会・コンクール参加に対する支援						
	Ⅱ 進路指導 ・ 進路指導係	1 進路意識の高揚および早期確立	・ 基本的生活習慣、学習習慣の確立 ・ キャリアデザインに向けた進路行事の実施 (諏訪実ミニメッセ、経営者と語る会、インターンシップ、各種講演会) ・ 面談を通じての状況確認、意識向上 ・ 卒業生の講演会による意識づけ (「先輩の話を聞く会」)						
		2 進路保障	・ 本人および保護者が納得する進路選択 (進路希望とその実現) ・ 企業研究会、企業見学会の機会保障 ・ 入試に向けた個別支援 ・ 面接練習の充実(全職員)						
	Ⅲ 学習指導 ・ 進路指導係 ・ 教育課程委員会 ・ SPH後継事業推進委員会	1 基礎学力の習得意欲・関心の喚起	・ 学習習慣の確立 ・ 授業態度、授業に臨む姿勢の指導 ・ 学習理解度の把握と定着への継続的指導 ・ 基礎学力診断テストに向けた取り組み、事後活用 ・ 朝学習週間の実施						
		2 21世紀型学力の養成 新教育課程の検証	・ 科目指導法の研究と実践 ・ シラバスの検証 ・ 昨年度の反省を踏まえた教育課程表の見直し及び学習集団の再検討						
		3 観点別評価	・ 観点別評価の実践研究						
		4 SPH後の地域との連携	・ 地域で活躍する方々の講演会 ・ 諏実探究授業での実践 ・ 地域を舞台にした探究活動についての発表会 ・ コーディネーターの設置						
	Ⅳ 専門科 商業科 会計情報科 服飾科	1 専門教育の改善・充実	・ 専門科目の学習目的理解と意欲の喚起 ・ 社会人基礎力や専門性を高める授業の実施と学習支援						
		2 資格取得の促進	・ 各種検定を利用した学習意欲の向上 ・ 進路活動を意識させた検定取得の促進						
		3 地域との連携	・ 各種取り組みの継続と発展 ・ 諏訪地域の文化・伝統をビジネスに活かす授業						
		1 専門教育の改善・充実	・ 専門科目の学習目的理解と意欲の喚起 ・ 社会人基礎力や専門性を高める授業の実施と学習支援						
		2 資格取得の促進	・ 各種検定を利用した学習意欲の向上 ・ 進路活動を意識させた検定取得の促進						
		3 地域との連携	・ 各種取り組みの継続と発展 ・ 諏訪地域の文化・伝統を活かす授業						
学校運営	Ⅰ 教務係	1 学校活動全般の企画・運営	・ 情報把握および関係部署間の調整、対応 ・ 業務の整理、改善 ・ 校務支援システムの活用および情報の共有						
		2 広報活動の充実	・ 学校案内、学校要覧の発行 ・ HPおよびマチコミメールの活用 ・ 中学生体験入学を含む開放事業の周知・充実						
	Ⅱ 地域連携 ※専門科以外	1 近隣へのボランティア	・ 環境美化の推進: 整美委員を中心に学年(学級)単位で通学路のゴミ拾い・除草を行う。(整美係) ・ 交通・生活・行動困難者への配慮と協力 警察・ボランティア団体との連携活動(防犯登録・施設調査と改善呼びかけ)(生徒指導)						
		2 高校大学等との連携	・ 関係大学との研究協議・実践 ・ 授業体験への参加およびかけ						
		3 企業等との連携 ・ 進路指導係	・ インターンシップ、諏訪実ミニメッセ、経営者と語る会 ・ 企業勉強会、企業説明会の推進 ・ 2年工場見学(諏訪市との連携) ・ 内定生徒と採用担当者との面談						
		4 中学校との連携	・ 他地区を含む中学校訪問等(教務)						

(注1) 各学年は、関係の分掌と連携し、目標設定および評価に加わる。

(注2) 学校評価委員会が取り扱わない領域及び対象領域の重点目標(活動目標)についても、各分掌で年度当初に基本方針を提案し、反省職員会(1月)に成果と課題および改善策・向上策を提案する。